

2012年9月15日・16日

京都本能寺会館にて開催予定

激動の社会へ新体制後の結束を

NPO 法人 (内閣府認証) 全国引きこもり KHJ 親の会 (家族会連合会) 代表 池田 佳世
第 63 号 発行日 平成 24 年 1 月 8 日 〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 3-4-4
Tel 03-5944-5250 FAX 03-5944-5290 http://www.khj-h.com

内閣府主催 シンポ

「生きづらさを抱える子ども・若者によりよい」 埼玉と千葉県の家族会が活動報告

速報・12月10日、開催の内閣府主催のシンポジウム「生きづらさを抱える子ども・若者によりよい」における「埼玉けやきの会・家族会」と「千葉県の花会」の活動報告。

内閣府主催のシンポジウム「生きづらさを抱える子ども・若者によりよい」が12月10日(日)に東京都千代田区の学術総合センター、一橋記念講堂で開催されました。困難を有する子ども・若者への支援を進めていくために国民の理解と支持を得ることを目的とし、今回は子ども



貧困問題とひきこもりに焦点を当ててシンポジウムが企画されました。まず、午前中の第1部では埼玉県、千葉県、東京都で支援活動を行っている21

「KHJ千葉県の花会」がひきこもりの家族及び当事者に対する日頃の支援活動を報告しました。午後からの第2部で「子ども



パネルディスカッションがあり、第3部で、ひきこもりに関する座談会(3名による座談会のこと)―ひきこもりの多様性と支援を考える―がありました。日本福祉大学名誉教授 竹中哲夫氏、白梅学園大学教授

長谷川俊雄氏、NPO法人ユースポート横濱理事 有吉晶子氏による座談会でした。ひきこもり当事者がどう生きたいかは一人ひとり異なり、現在の雇用情勢もあり

支援の目標は必ずしも就労ではないこと、地方では近くに支援施設がない所も多く、行政による基幹施設の整備が望まれること、各支援機関には得意な分野がありネットワークを作って重層的支援システムの構築が必要であることなどの意見が出されました。また、アウトリーチ(訪問サポート)については、ひきこもり当事者の意思を尊重し、タイミング等を考慮しに行わなければならないとの意見が出されました。今回、生きづらさを抱え

内閣府「ひきこもり支援者読本」発表

内閣府は7月末に「ひきこもり支援者読本」(A4で160頁)を発表しました。内閣府はこの読本発刊の目的を次のように述べています。



不安を抱えている当事者やその家族を支援している民間支援団体・地方公共団体の相談機関の皆さん、当事者やその家族、あるいはひきこもり問題に関心をお持ちの一般の方々に、研究者や実務家として本問題の第一線で活躍する方々が、ひきこもりの精神心理や利用可能な制度・機関、将来に向けた備えなどについて執筆したものです。

本書を通じて、支援者側のひきこもり問題に関する相談能力が強化され、当事者やその家族の不安が解消に向かい、さらには、本問題への正しい認識が深まって、社会的な支援の輪がより一層広がっていくことを期待しています。

平成23年7月 内閣府子ども若者・子育て施策総合推進室

る子ども・若者の問題の一つとして「ひきこもり」が取り上げられましたが、行政の支援が活性化し、世の中の「ひきこもり」に対する理解が進むきっかけとなれば幸いです。本シンポジウムの詳細な報告は、次号に掲載予定です。

態への理解と対応(爽風会佐々木病院 診療部長 斎藤 環 第2章 ひきこもりと発達障害(福島学院大学 大学院附属心理臨床相談センター心療内科医師) 星野 仁彦 第3章 ひきこもり当事者への就労支援

第4章 長期化するひきこもりの支援(精神保健からのアプローチ)(長野県精神保健福祉センター) 大沼 泰枝 *小泉 典章(*) 現所属・長野県リハビリテーションセンター

第5章 親が高齢化、死亡した場合のための備え(生活維持のための自助)(ファイナシヤルプランナー) 畠中 雅子・浜田 裕也 第6章 親の高齢期及び親亡き後の生活維持のための相談支援と社会制度(白梅学園大学 教授) 長谷川 俊雄

本支援者読本において、内閣府が「親が高齢化」「親亡き後の生活維持」に焦点を当てたことは評価できます。しかし、その対策は個人責任によるものを中心になっており、個人責任では対応できない部分への公的支援についての検討が必要と考えられます。なお、全文は左記URLで見ることができます。 http://www8.cao.go.jp/youth/kenkyu/hikikomori/handbook/ua_mkj.pdf.html

支部活動報告

ひきこもりの若者・家族交流会 in 九州

11月19日・20日 主催：九州KHJひきこもり家族会と京都イシス（日本文理大学湯布院研修所）

11月19・20日、湯布院は観光シーズン真最中で車の渋滞を懸念したが、集まっていた人数は40名と、予想をやや上回った。

参加地域は、九州・関西だけでなく、新潟・名古屋・徳島と思ってもない広がり

初日は、講話をお願いしてあった宮崎の岡風坊さんにまず口火を切ってもらった。参考資料には生きづら

京都から参加した若者は、両親との凄じ葛藤――両親が家から逃げ出したこと、

お母さんも自分の意見をしっかりと主張される人であった。なんだか大分と鹿



KHJ 支部各位

拝啓 木枯らしの冷たさが身にしみる季節になりましたが、皆様、お変わりございませんか。

先日、支部長会議で、本部の財政基盤について理事会で協議してきた結果をご説明いたしました。それに関して、支部長会議で承認されました本部の会員制度及び、会費についてご連絡申し上げます。

NPO 法人（内閣府認証）全国引きこもり KHJ 親の会（家族会連合会）の正会員は各支部であり、会費はその会員数によって決まるといことになりました。

【正会員】 30人以上の会：2万円 ・31～50人の会：3万円 ・51～100人の会：4万円
101人以上の会：5万円+寄付 **【賛助会員】** 1口：1万円（寄付、賛助会員募集中）

お振込先 ゆうちょ銀行 口座記号 00110-6 口座番号 708246

会員名 NPO 法人 KHJ 親の会本部

以上、よろしく申し上げます。なお、年会費ご入金の確認に時間がかかります。そのため、既に納入いただいた方に入れ違いでのご案内が届いてしまった場合には申し訳ありません。

敬 具

NPO 法人（内閣府認証）
全国引きこもり KHJ 親の会（家族会連合会）
代表 池田佳世、理事会一同

を見せた。最も遠くから参加された新潟青陵大学の齋藤まさ子先生は、東京での講演会等でよくお会いしていた方だが、まさか九州までお出でになるとは！驚きに驚きであった。先生の「ひきこもり支援」にかける強い情熱がひしひしと伝わってきた。

名古屋オレンジの会の鈴木美登里さんの突然の登場にもビックリ！（山田孝明さん＝京都イシス代表は、その得意な手品で突然ビックリカードを切るから超オモシロイ）。全国KHJの中でも「謎の人」として知られる美登里さん。行政からの委託事業をされていて、ひきこもりについては豊富な経験があり、そのご意見はとても新鮮で魅力があった。

その変化は会場で生まれた。鈴木美登里さんの発言をカイトンの裏で聞いていた息子さんがある時点から突然皆の前で自分の意見を発言しだした。参加者は驚いた。その意見は鋭く、その若者が優れた感受性を持っている事を証明していた。

彼が発言は、ひきこもりの若者が、「大なり小なりの重荷」を背負っている可能性を了見させた。大分の若者も対人緊張を持っているにもかかわらず、自分と母親との葛藤を堂々と述べた。そのハッキリとした物言いに驚くと共に親との関係を一段乗り越えつつある言葉の流れや衆目のなかで出てきた言葉はとても意味あるものを感じる。

2日目のグループディスカッションは境先生の司会で進められた。若者数名が中の列に座りその後ろに親たちが取り巻いて着席した。若者に「好きなこと」のテーマで語ってもらった。福岡の若者が少しずつ語り始めた。大分の女性もいつもの口数が少ないのだが、自分の好きなことについてハッキリと発言したので、親ともども私たちも新しい発見をしたような気になった。



推薦のことは 精神科医・医学博士 中垣内正和



さを感じるキーワードが上手に整理されていて、それを見ると、ひきこもりの若者が心の中で想っているようなことがたくさん列記されていて、それをもし（内的困難）と名付け、社会の経済状況等を（外的困難）とすれば、それだけで若者が社会で立ち止まらざるを得ない状態が理解できる気がした。

お母さんも自分の意見をしっかりと主張される人であった。なんだか大分と鹿兒島の距離が近づいた気がした。

1日目の夜遅くにお着きになった徳島大学の境泉洋先生。早速広々とした露天風呂にご案内した。湯布院の温泉を満喫されたのだろうか。

山田さんたちは、フェリーの関係で先に帰られたが、京都オレンジの会は、100家族、若者80名が所属しており、職員8名と有償ボランティア6名で運営、喫茶店、パン作り、農業、メル便、パソコン、清掃等の活動をしているとか。

最後に、この大会に花を添えていただいたシンガーソングライターの楠木しんいちさんに感謝致します。

この大会は、参加者全員で作った作品だと思われれます。ありがとうございます。

ルポ「ひきこもり」 価格8000円

FAX 048-758-5705

行き詰まり、混乱を深める時代の狭間において、何とか活路を見出したいと願う方々に、問題の本質的な解決の方向を提言する書として本書をお薦めします。

無料（通信料は自己負担）

引きこもり電話相談

☎ 03-5319-1430

火・木・土 PM1:00～5:00

第4土曜・祭日休み

KHJホットライン

カナダのメンタルヘルス政策を視察して

池田佳世 全引連理事長



全引連池田佳世理事長、カナダのメンタルヘルス政策の現状を視察。

カナダのトロントのそば（車で2時間）のピーターボロという紅葉の綺麗な街にカナダ人と結婚したスタッフを訪ねました。1800年頃できた北欧の香りのするピーターボロ市のメンタルヘルスアソシエーションを訪ねました。

ピーターボロ市は12万人の人口で、メンタルヘルスアソシエーションでは150人の精神科医と心理士、ケースマネージャー、ケースワーカーなどが働いていました。国から費用が1,400万カナドル出ているということでした。まず、それでびっくり！

日本のひきこもりは親が世話していますと言うと、カナダではお金は国から出ます。食、住、医療、教育、就労、子育てなど、国が責任を負っています。救急対応も有り、一日付き添ったりするそうです。

ひきこもりはいないとのことでした。日本のように家庭内で親から世話を受けているひきこもりとは違い、ドラッグやお酒に走る路上生活者が多いようです。

学校においては、教師の中でスクールカウンセラーを目指したい人が資格を取ってやっています。メンタルヘルス教育として、元当事者が話したりするそうです。どうしたら病気になるか、どうやって病気を乗り越えたか、友達の見つけ方など、実際の例をあげた方が効果的であると考えているようです。元当事者はロビー活動でも一働きがあります。こんな話を聞いて、日本はまだだと思いましたが、いつか日本のメンタルヘルスも北欧やカナダのようになるように、当会も

2月18日・19日 「第7回社会的ひきこもり支援者全国実践交流会in神戸」

全国からひきこもり支援者・当事者・家族が集まり交流

事務局 NPO 法人神戸オレンジの会 兵庫県神戸市兵庫区羽坂通 4-2-22

TEL/FAX 078-515-8060

HP : <http://hikikomorishien.web.fc2.com/>

ご参加お申込みは
1月13日(金)

来る2月18日(土) 19日(日)に「第7回社会的ひきこもり支援者全国実践交流会in神戸」を開催します。主催は、全国社会的ひきこもり支援連絡会議と現地実行委員会です。この現地実行委員会の事務局をNPO法人神戸オレンジの会が行っています。

この社会的ひきこもり支援者全国実践交流会は、2005年から全国的なひきこもり支援者の実践交流の集いとして開催されてきました。「実践には100点がない」という考えのもと、実践者が相互に学びあい、育ちあうことを目指しています。

この交流会の特徴は、子どもから大人まで年齢に関係なく、また、不登校や発達、就労といった分野だけでなく、暮らしに関わるあらゆる分野のひきこもり研究者が参加していることです。

また、開催地の自治体や実践体が核となり、現地実行委員会を組織し、その年の内容を決定することも特徴です。神戸大会のテーマは「新たな学び方、新たな働き方を目指して」です。

活動していきたいと、気持ちを新たにしました。



不登校・ひきこもりの方も安心

自宅学習で高校卒業

ウィザス高校・ウィザスナビ高校の校長

- 一人ひとりに合った学習で確実に「高校卒業」
- 担任による、親身でせぬやさしいサポート
- インターネットの技術を活かして、学習面・メンタル面の不安を解消

ウィザス高等学校 0120-130-530

ウィザスナビ高等学校 0120-780-140

社会不安障害総合情報サイト

SADとは「Social Anxiety Disorder」の略称。社会不安障害と呼ばれる病気のことで、

SAD NET

人前で話したり、食べたり、書いたりしようとする、不安や恐怖をおぼえて赤面する、汗が出る、震えや口の渇きがおきる。本人がどんなに苦しくても周りにはなかなかその辛さが伝わらない。この症状、実は脳内物質に関する機能異常による病気の可能性が高いのです。

- ・おおよそのSAD（社会不安障害）をチェック可
- ・どこへ行けば治療して貰えるの？

全国2500ヶ所のSAD対応病院が検索できます。

社会不安障害の総合情報サイト
URL : <http://www.sad-net.jp/>

が広がる場にしたいと考えています。

19日は、ひきこもり支援ワーカー養成セミナーを「相談理論と方法」「地域組織化の理論と方法」「ひきこもりアセスメント」「事例検討のポイント」の各テーマで行います。

交流会の詳しい内容、ご参加のお申し込みは「第7回社会的ひきこもり支援者全国実践交流会in神戸」のホームページをご覧ください。

「大検」は「高卒認定」に進化！

ひきこもりでも自宅からウェブ学習で1年以内に高卒資格が取得できます！

高認スーパーゲットコース

第一高等学院 www.daiichikoto.net

支部訪問

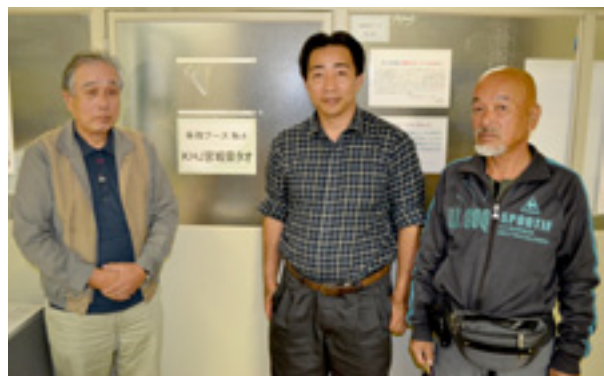
KHJ宮城県「タオ」を訪問 前向きに生きる強い気持ちに

10月9日にNPO法人KHJ宮城県タオを訪問しました。武田和浩理事長、黒澤臣史副理事長、佐藤傑監督役とお話をさせていただきました。

東日本大地震から約7ヶ月が経ちましたが、沿岸部の津波被害の影響はいまだに大きいようでした。

NPO法人KHJ宮城県タオに参加されている方が多くは無事だったようですが、残念ながら何名かの方が犠牲になられたようです。

訪問をした際にお話をさせていただき、宮城の方々が



右から佐藤 傑 監
査役 武田和浩 理事
長、黒澤臣史 副理事
長（写真上）

が前向きに生きようとする強い気持ちを感じました。佐藤監督役が「カラ元気ですよ」と言っていたのが印象に残っています。辛い状況に身を任せると思循環に入ってしまうがちですが、カラ元気でも、元気になるうとする努力が辛いときにこそ必要なかもしれないと感じました。

犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、一日も早い復興を祈念申し上げます。

会としてもできる支援を継続していかなければならないという思いを新たにしました。

楽の会の顧問医師の千村晃先生が、1月29日にタオを訪問し、「ひきこもりの総合的理解とその対処法」というタイトルでボランティアの講演をしてくださる予定です。

全引連KHJ本部（全国）

連絡先（東京）：〒170-0002 東京都豊島区巢鴨3-4-4 SCS カウンセリング研究所内 ☎03-5944-5250 FAX 03-5944-5290 携帯080-1023-3857 池田 佳世
連絡先（埼玉）：〒331-0805 埼玉県さいたま市北区盆栽町190-3 NPO 法人 KHJ 埼玉けやきの会家族会内 ☎&FAX 048-651-7353 携帯080-3176-6674 田口ゆりえ

月例会に参加して気を楽しんだり情報交換しませんか

NPO法人 全国引きこもりKHJ親の会（家族会連合会）

☆親の会（月例会）問い合わせ先（2011年12月31日現在）

東北・北海道

○KHJ北海道「はまなす」TEL・FAX 011-631-0981	吉田 勇
〒064-0824 札幌市中央区北四条西26丁目3-2 携帯090-3890-7048	
○NPO法人岩手県青少年自立支援センター「ボランの広場」家族会	泉 勝夫
〒020-0873 盛岡市松尾町19-8 TEL 019-605-8632 FAX 605-8633	
○KHJ青森県「アップルの会」TEL/FAX 0178-88-5297	川村克彦
〒039-1212 青森県三戸郡階上町蒼前西5-9-1634 サハハウス内	
○秋田県「かだれ会」TEL 0185-72-4133 FAX 0185-72-4134	長信田の森
〒018-2303 秋田県山本郡山本町森丘字石倉沢1-2	心療クリニック
○NPO法人KHJ宮城県「タオ」携帯080-3193-6715	武田和浩
〒987-2183 栗原市高清水袖山62-18 TEL 0228-58-4755 FAX 0228-58-4756	
○NPO法人山形県「から・ころセンター」	伊藤正俊
〒992-0026 米沢市東2-8-116 TEL/FAX 0238-21-6436	

関東ブロック

○KHJ東東京「楽の会」	池田佳世
〒170-0002 豊島区巢鴨3-4-4 TEL 03-3918-0655 FAX 03-3918-7873	
○KHJ西東京「萌の会」携帯090-8452-8810	井手 宏
〒167-0051 杉並区荻窪1-19-4 TEL/FAX 03-5397-5372	
○NPO法人KHJ埼玉けやきの会家族会 携帯080-3176-6674	田口ゆりえ
〒331-0805 さいたま市北区盆栽町190-3 TEL・FAX 048-651-7353	
○NPO法人KHJ千葉県なの花会 TEL 090-8491-0971	藤江幹子
〒260-0042 千葉市中央区椿森1-2-2志村荘201	
○KHJ神奈川県「虹の会」携帯080-2107-1171	安田賢二
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 12階ボランティセンター気付No.②	
○NPO法人KHJ栃木県「ベリー会」TEL 090-1846-4004	齋藤三枝子
〒329-1105 宇都宮市中岡本町4077 FAX 028-673-2518	
○いばらきKHJ「白梅の会」携帯090-5416-3443	菊地芳明
〒300-2742 常総市向石下939-21 for you教育相談室内）TEL/FAX 0297-42-7751	
○グループコスモス TEL/FAX 03-3728-4488	瓜生 武
〒145-0066 東京都大田区南雪谷2-11-5 携帯080-3255-4361	

東海ブロック

○KHJ静岡県「いっぷく会」TEL・FAX 054-245-0766	上杉博美
〒420-0884 静岡市葵区大岩本町25-2 携帯090-5036-2552	
○NPO法人なでしこの会 TEL・FAX 052-222-7045	大脇正徳
〒460-0001 名古屋市中区三の丸1-7-2桜華会館内 携帯090-8185-6597	
○NPO法人名古屋オレンジの会 TEL・FAX052-459-5116	鈴木美登里
〒453-0015 名古屋市中村区椿町19-7 チャンション椿町304	

北陸ブロック

○NPO法人KHJにいがた「秋桜の会」TEL/FAX 025-382-6912	三膳克弥
〒950-0167 新潟市江南区五月町1-2-9 携帯090-4017-2889	
○KHJ北陸会 TEL/FAX 076-275-6481	
〒924-0024 石川県白山市北安田町5331 携帯090-8092-1097	事務局
○とやま大地の会 TEL 090-3768-1733・FAX 076-429-5886	
〒939-2455 富山市八尾町大玉生秋「野良里」内	井波純子

本部 連絡先

○NPO法人 全国引きこもりKHJ親の会 池田佳世
〒170-0002 東京都豊島区巢鴨3-4-4 TEL 03-5944-5250 FAX 03-5944-5290

近畿ブロック

○NPO法人 京都オレンジの会 TEL/FAX075-752-0289	稲垣 緑
〒605-0028 京都市東山区三条通大橋東分木町74-3東山三条ライフステーション	
○NPO法人大阪虹の会 TEL/FAX 072-265-2021	原 治子
〒592-0011 高石市加茂1-20-2 グリーンモール高石1F	
○NPO法人KHJ「つばさの会大阪」TEL/FAX072-844-2423	大塚 洋
〒573-0027 枚方市大垣内町1-3-1マインビル4F 携帯090-4308-4259	
○NPO法人神戸オレンジの会 TEL078-515-8060	藤本圭光
〒652-0805 兵庫県神戸市兵庫区羽坂通4-2-22	
○情報センターふきのとう姫路 携帯090-5046-7134	櫛橋行雄
〒670-0896 兵庫県姫路市上大野1-11-6 TEL/FAX079-224-5259	
○NPO法人情報センターISIS大阪 TEL 072-844-0399	岡村 勝
〒573-0061 枚方市伊賀賀寿町1-1パークローD有馬201号	

中国ブロック

○KHJ岡山きびの会 TEL/FAX086-264-5183	萩尾寛江
〒700-0944 岡山市南区泉田56-5 萩尾事務所内	
○KHJ広島もみじの会 TEL/FAX082-924-2922	岡本 弘
〒731-5137 広島市佐伯区美の里2-1-39-801 携帯090-7375-6659	
○KHJ山口県「きらら会」TEL/FAX0836-88-2681	小林 攻
〒756-0862 山陽小野田市須恵西2471-1	

四国ブロック

○NPO法人KHJ香川県オリーブの会 携帯090-4332-3288	川井富枝
〒761-0104 高松市高松町2574-9 TEL・FAX087-843-9877	
○KHJ徳島県「つばめの会」TEL/FAX0883-24-0507	高橋浩爾
〒776-0014 吉野川市鴨島町知恵島372-6 携帯090-7620-4625	
○KHJ高知県親の会「やいろ鳥」の会	竹中あおい
〒781-5205 香南市野市町みどり野東1-33 TEL・FAX0887-55-1255	
○KHJ愛媛県こまどりの会 携帯090-8972-4587	渡部浩二
〒791-0216 東温市野田2-10-35 TEL・FAX089-964-4558	

九州・沖縄

○KHJ福岡県「橘の会」TEL092-731-3091	吉村文恵
〒810-0003 福岡市中央区春吉1-7-18 ケアビル1F 携帯090-8222-7403	
○KHJ熊本県「橘の会」TEL096-322-3548	武井敬蔵
〒860-0072 熊本市花園7-2435-12 FAX096-322-3787	
○KHJみやざき「橘の会」TEL/FAX0985-53-2666	植田美紀子
〒880-0944 宮崎市江南4-9-9 植田方 携帯090-9603-8780	
○KHJ鹿児島県「橘の会」TEL/FAX0993-38-0320	福留順一
〒891-0704 南九州市穎娃町別府1243 自宅TEL0993-38-1421	
○NPO法人KHJ大分県「大分ステップの会」	松本太郎
〒879-5102 由布市湯布院町川上3604-14 TEL090-1163-8582	
○サポートセンターゆめさき	上江田紫寿江
〒904-2171 沖縄県沖縄市高原7-34-29 TEL098-930-1150	